

2017年7月24日

横浜ゴム、チェルシーFC とスリーブスポンサー契約を締結

横浜ゴムは7月21日、オフィシャルシャツパートナーを務める英国・プレミアリーグ「チェルシーFC」と新たに2017-2018年シーズンのスリーブスポンサー契約を締結した。これに伴い、プレミアリーグ、FAカップ、カラバオカップの試合で選手が着用する新ユニフォームには、従来の胸部分に表示される「YOKOHAMA TYRES (ヨコハマ・タイヤ)」に加えて、同じく当社が展開するブランドである「ALLIANCE TYRES (アライアンス・タイヤ)」のロゴが左袖口(スリーブ)に表示される。新ユニフォームは7月22日に北京の北京国家体育場(通称:鳥の巣スタジアム)で行われたアーセナルFCとのプレシーズンマッチで初めて着用された。

「アライアンス」は、横浜ゴムが2017年より欧州を皮切りに展開する乗用車向けタイヤのブランド。「ヨコハマ」ブランドに加え「アライアンス」ブランドを市場へ展開することにより、より広い顧客層や多様化する消費者のニーズに応じていく。なお、農機・建機用タイヤにおいては、当社が2016年7月に買収したオフハイウェイタイヤの専門メーカーであるアライアンスタイヤグループ(ATG)が「アライアンス」ブランドの商品をすでに展開している。

横浜ゴムはタイヤ販売拡大に向け、世界中に数多くのファンを持つチェルシーFCと2015年7月から5年間に渡るパートナー契約を結んでいる。昨シーズン、プレミアリーグチャンピオンに返り咲いた同チームのパートナーとして「チャンピオン」のイメージとの親和性を高め「ヨコハマ」および「アライアンス」のブランド認知向上を図っていく。



新ユニフォーム

チェルシーFC はプレミアリーグの名門サッカークラブ。英国リーグで昨シーズンを含め 6 度、FA カップで 7 度優勝している。また UEFA カップウィナーズカップで 2 度、2012 年の UEFA チャンピオンズリーグ、2013 年の UEFA ヨーロッパリーグで優勝し、英国クラブで最初に UEFA 三大クラブ大会を制している。

横浜ゴムは 1917 年に日本で設立され、今年で創業 100 周年を迎えるタイヤ・ゴム製品の総合企業で、東京に本社を置く。乗用車用、トラック・バス用、建設車両用など各種タイヤをはじめ、ホース、コンベヤベルト、マリンホースなど各種ゴム製品（MB 製品）を製造販売している。世界 9 カ国に 18 のタイヤ工場、世界 8 カ国に 14 の MB 工場を持ち、従業員数は約 25,000 人にのぼる。2016 年度の連結売上高は 5,962 億円。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）広報部 担当：鈴木
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570